

## DKタイプ 板ロッド棒 交換方法

アルスコーポレーション株式会社

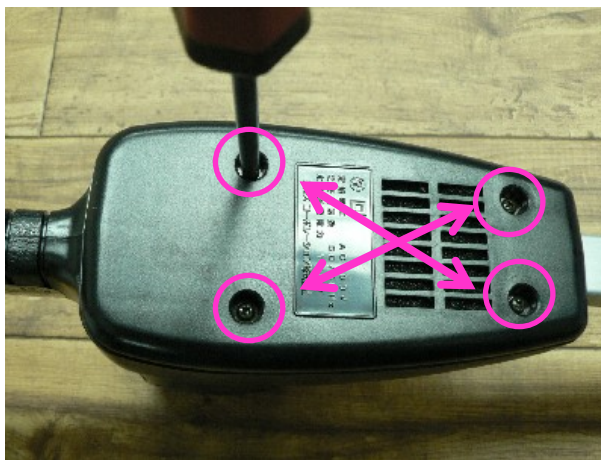
2014年1月8日更新

### <用意するもの>

- ・8mmのメガネレンチ、もしくはスパナ 2本
- ・プラスドライバー
- ・マイナスドライバー
- ・プライヤー、もしくはペンチ
- ・軍手
- ・リチウム石けん基グリス ※ホームセンター様などで販売されています

### <交換手順>

**※ご注意※** 取り外したネジやワッシャー、各部品は紛失しないようにご注意ください。



#### 1. ロアカバーを取り外す

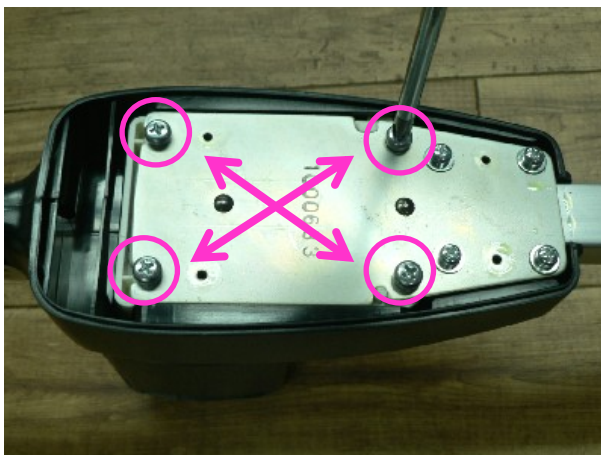
ロアカバーネジを取り外します(4本)。

※取り外し時は、対角線上に順に外すようにしてください。

※プラスドライバー



ロアカバー・ロアカバースポンジが外れます。

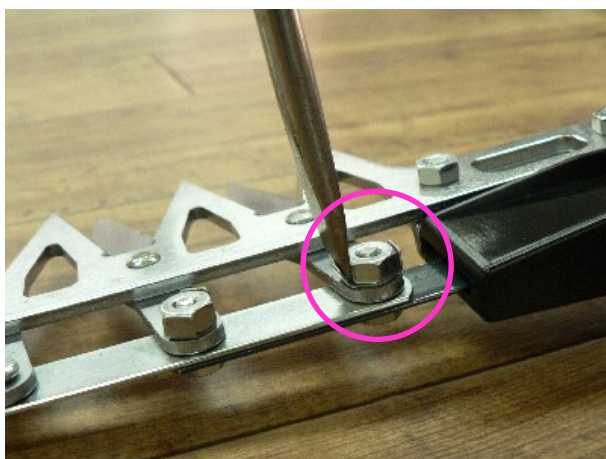
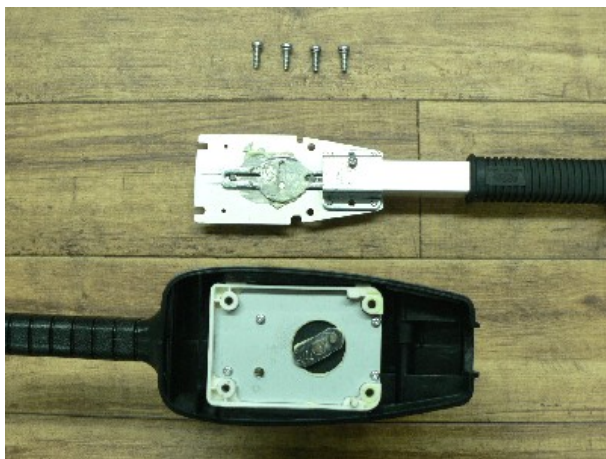


#### 2. 裏カバーを取り外し、モーター部とパイプ・刃部に分ける

裏カバーネジを取り外します(4本)。

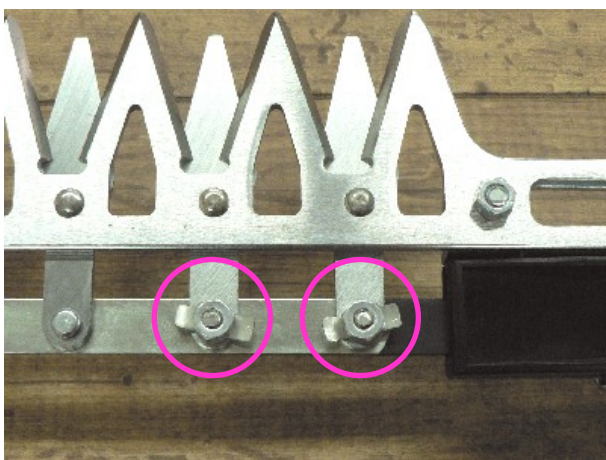
※取り外し時は、対角線上に順に外すようにしてください。

※プラスドライバー

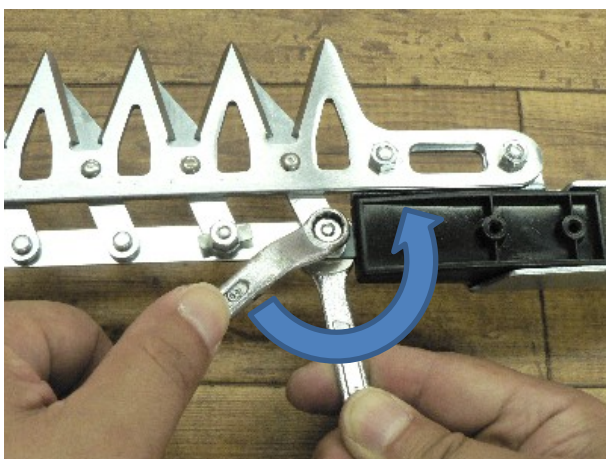


### 3.可動刃取付けネジ・ナットを取り外す 可動刃取付ネジ・ナットを取り外します。

まず、マイナスドライバーを舌付きワッシャーの間に  
ねじ込み、舌部分を押し広げます(2箇所 4枚)。



舌部分は 4 枚とも押し広げます。

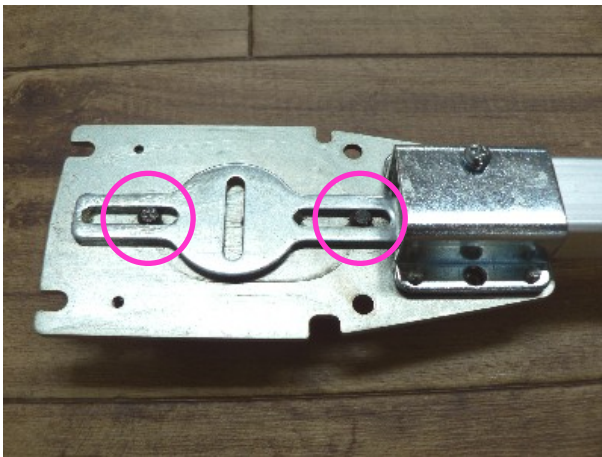


ネジをレンチで抑え、ナットをもう 1 つのレンチ(もしくは  
スパナ)でゆるめます(2箇所)。





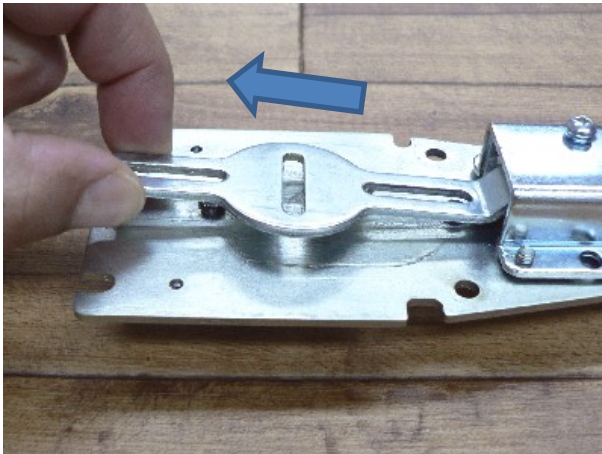
ネジ・ナット・舌付きワッシャーを取り外します。



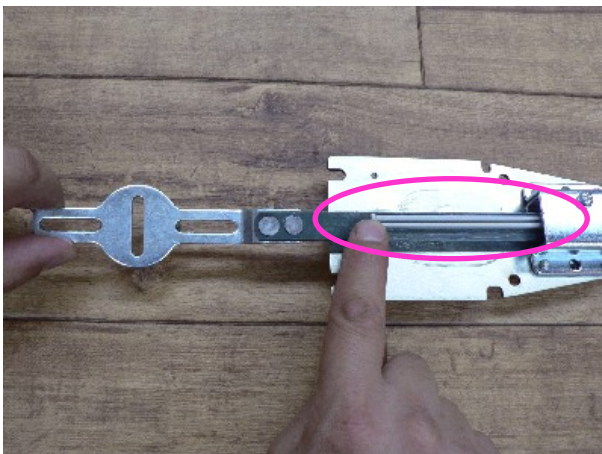
#### 4.板ロッド棒を取り外す

板ロッド棒を取り外します。

板ロッド棒には、2箇所ピンがはまっています。

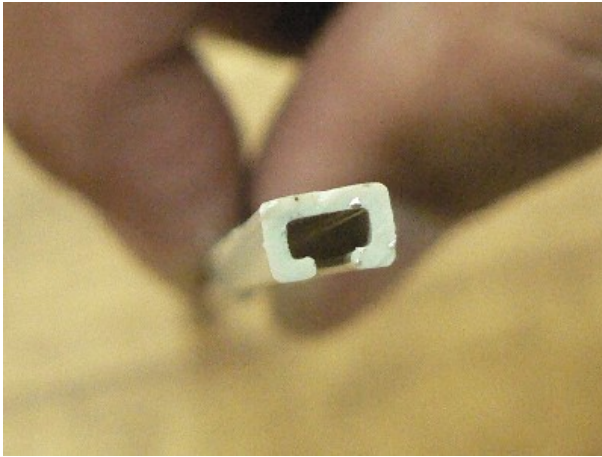


ピンのかかりを避けて、少し持ち上げるようにして引き抜きます。



※板ロッド棒を引き抜く際、レールと一緒に出てくる場合があります。もしも、レールが抜け落ちてしまった場合は、再び、内部にセットします。

(手順は次ページより)



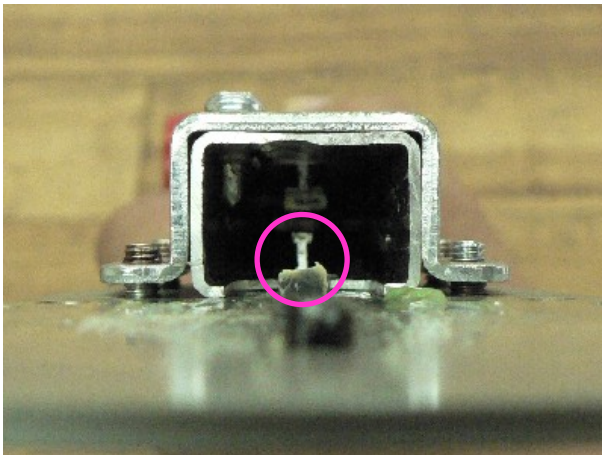
### ●レールのセット方法

レールには、きれいな面と、押しつぶされた面がありますので、きれいな面側から差し込みます。

←きれいな面



←押しつぶされた面



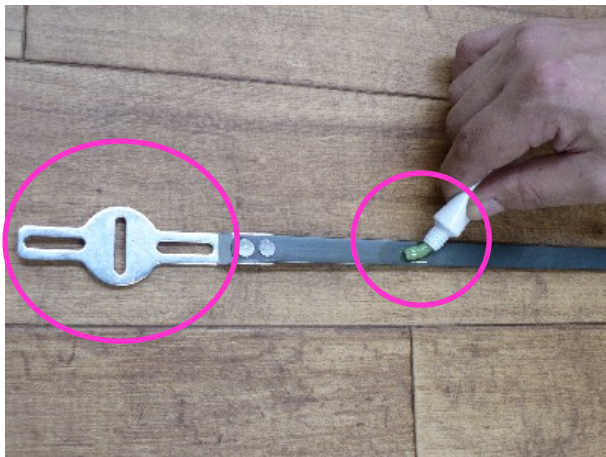
パイプ内部の突起部に、レールがかかるように差し込んでください。



### 5.古いグリスを拭き取る

板ロッド棒取付部に残った古いグリスは拭き取ってください。





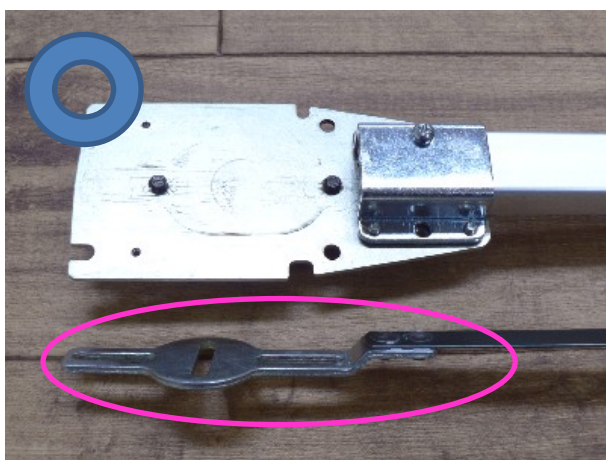
## 6.板ロッド棒に新しいグリスを塗る

板ロッド棒の駆動部(両面)・中央部(両面)に新しいグリスを塗ります。

←グリスを塗りつける位置(2箇所)



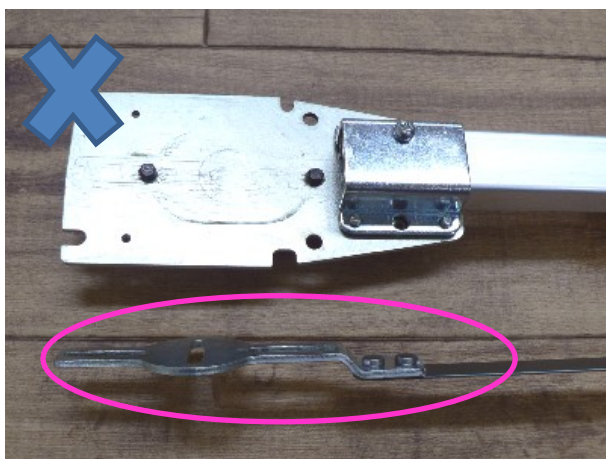
←グリスは伸ばしてください



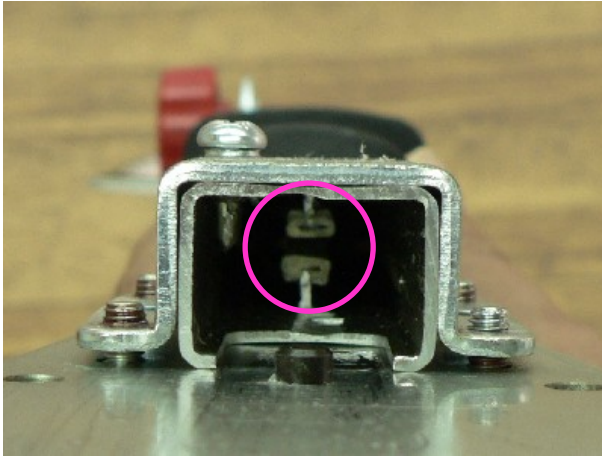
## 7.板ロッド棒を取り付ける

板ロッド棒を取り付けます。

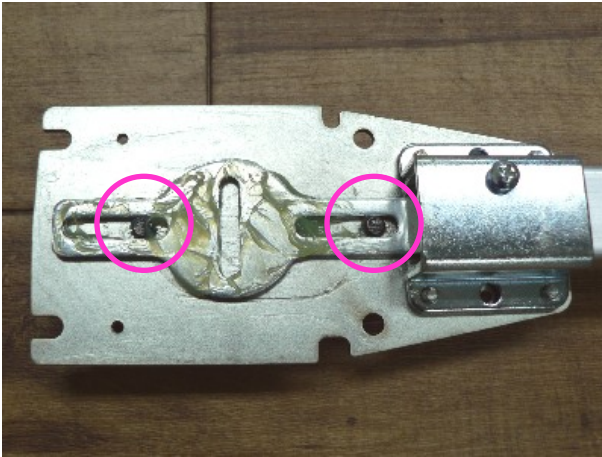
○正しい取付け向き



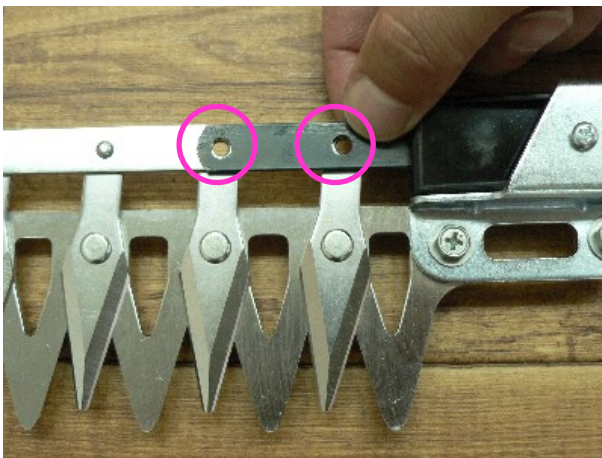
×誤った取付け向き



ロッド棒は、パイプ内のレールの間に通します。

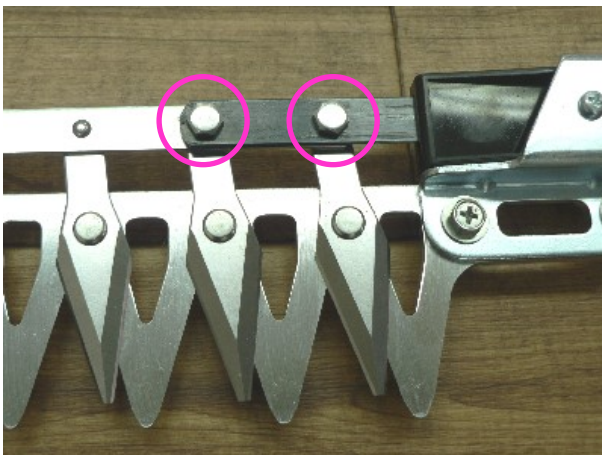


最後は、2 箇所のピンが、ロッド棒の穴にはまるようにセットします。



**8.可動刃取付けネジ・ナットを取り付ける**  
可動刃取付ネジ・ナットを取り付けます。

まず、可動板の穴・可動刃の穴・板ロッド棒の穴の 3 つを合わせます。

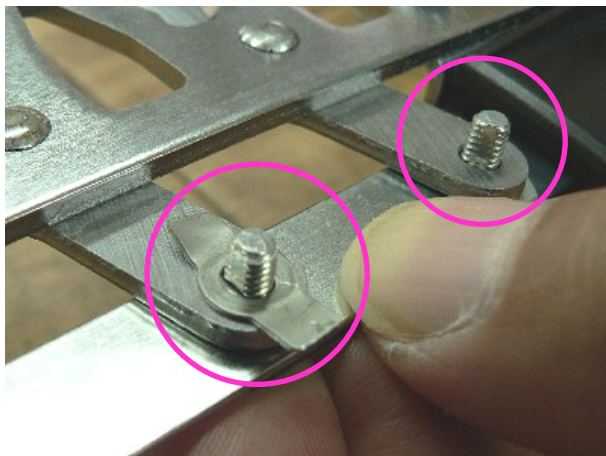


可動刃取付ネジを通します(2 本)。

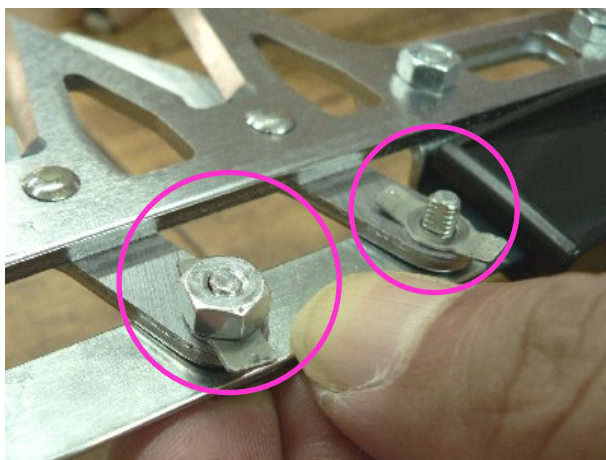




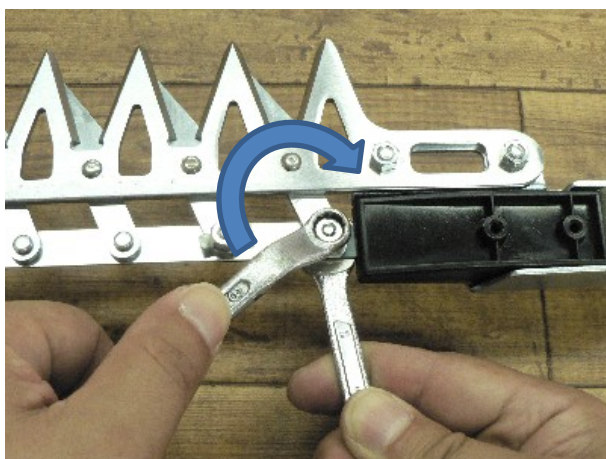
ネジが抜け落ちないように、指で押さえながら、刃を裏側に向けます。



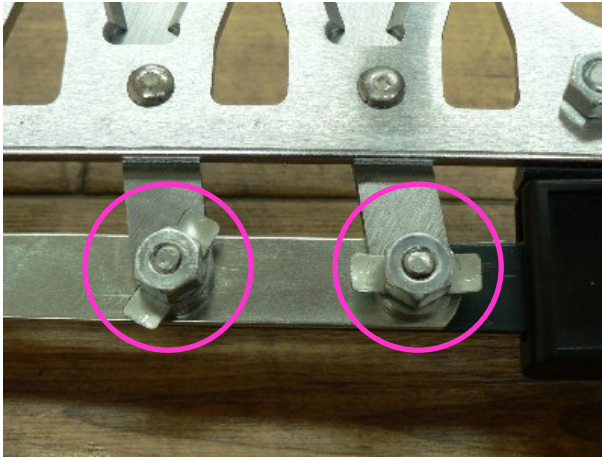
舌付ワッシャーをセットします(2箇所)。  
ネジは縦長の形になっています。舌付ワッシャーも縦長の形になっていますので、はまる位置でセットしてください。



ナットを手でまわせるところまでセットします(2箇所)。



ネジをレンチで抑え、ナットをもう 1 つのレンチ(もしくはスパナ)で締め付けます(2箇所)。



舌付きワッシャーの舌部分が、ナットの面に沿う位置まで締め付けます。

もしも、ずれている場合は、締め付ける方向で合うように調整してください。



舌部分をプライヤー、もしくはペンチでナットの面に沿うように持ち上げます(2箇所4枚)。

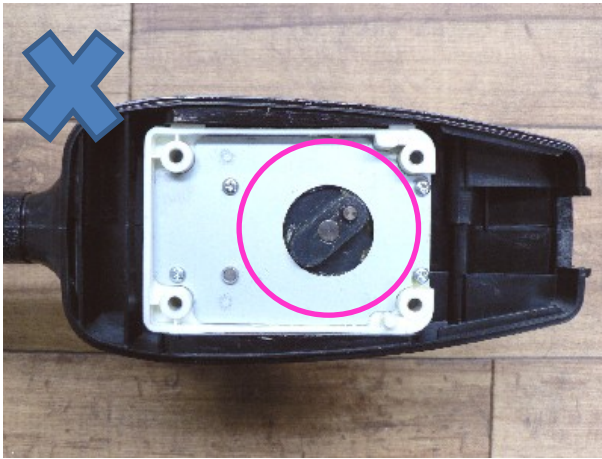


#### 9. パイプ・刃部とモーター部を取り付ける

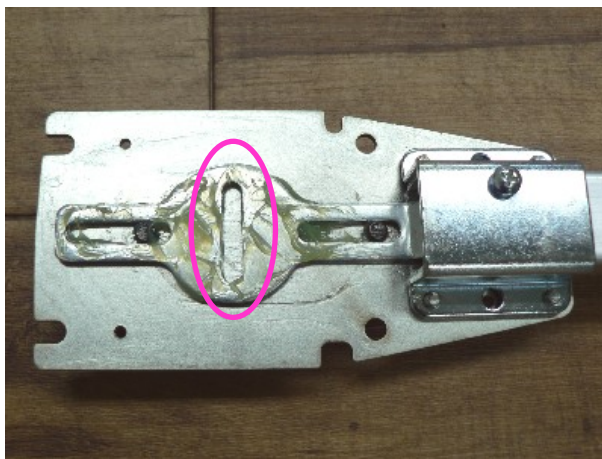
まず、モーター側の駆動部を写真のような位置に合わせてください。

○良い位置

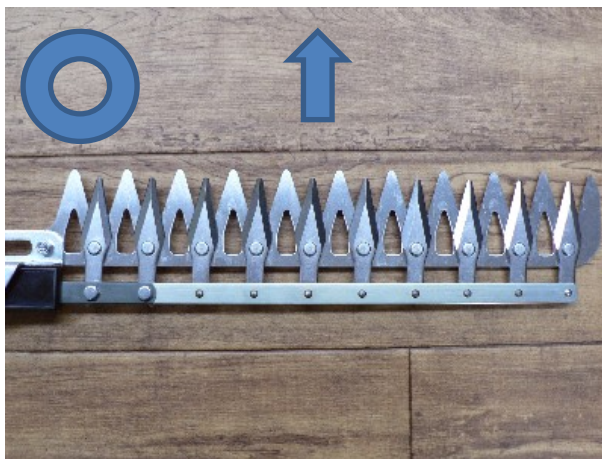




× 良くない位置

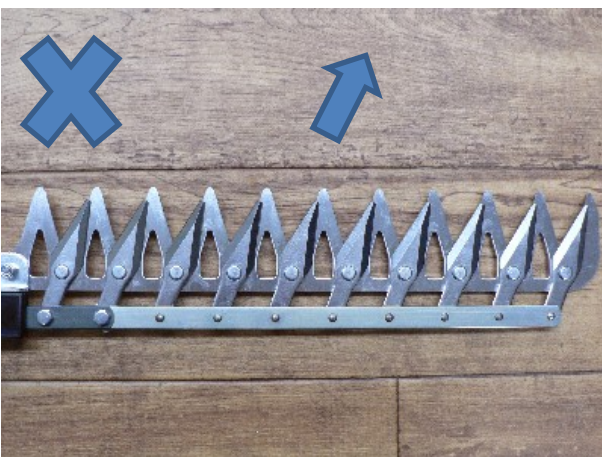


板ロッド棒の横穴に、駆動部のピンが入ることになります。

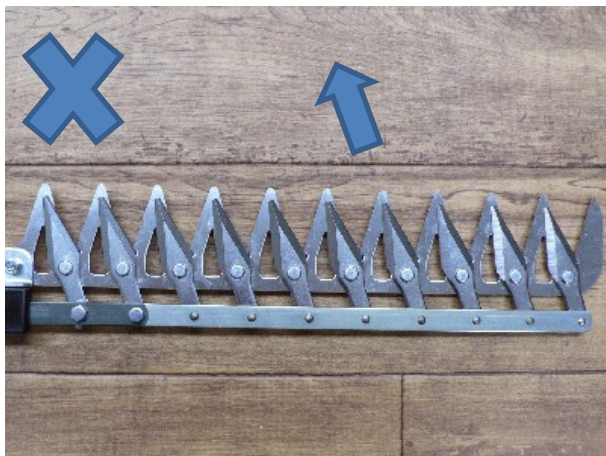


次に可動刃の位置を写真のような位置に合わせてください。

○ 良い位置  
可動刃が固定刃の真ん中にあります。

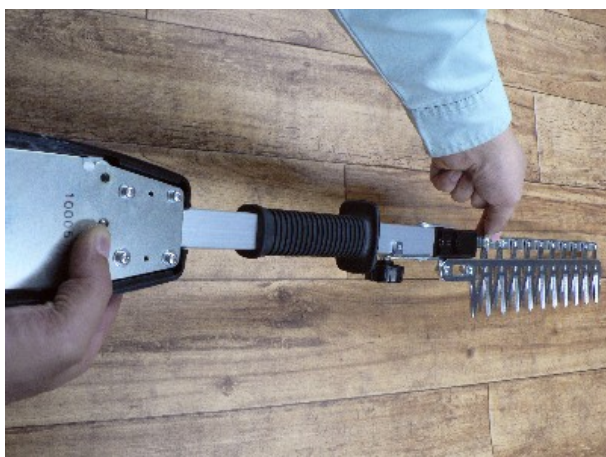


× 良くない位置①  
可動刃が刃先側を向いています。



× 良くない位置②

可動刃がモーター側を向いています。



底板部をモーター部に軽く乗せ、可動刃を少し前後させると、板ロッド棒の横穴と、駆動部のピンがはまります。



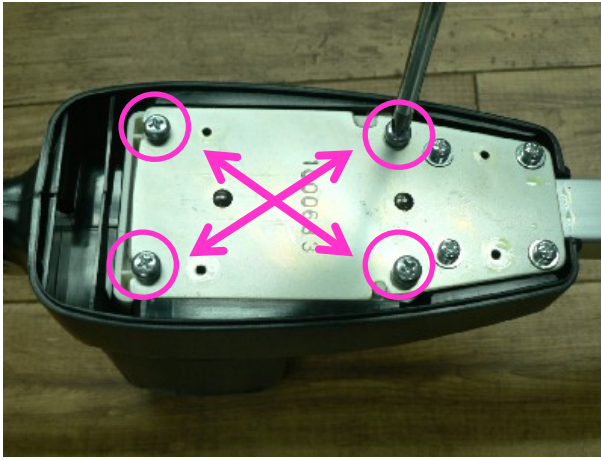
正しくはまっている場合、写真のように底板がグリッ  
プ本体にすき間なく接しています。



正しくはまっていない場合、写真のように底板が少し  
浮いたようになります。

正しくはまっていない場合は、駆動部と可動刃の位  
置を調整し、改めてセットし直してください。





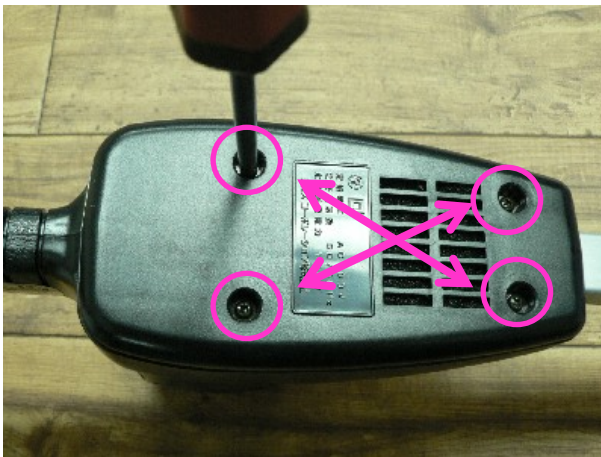
#### 10. 裏カバーネジを取り付ける

裏カバーネジを取り付けます(4本)。

※取り付け時は、対角線上に順に締め付けるようにしてください。

※まずは仮締めで、位置が決まったら本締めしてください。

※プラスドライバー



#### 11. ロアカバーを取り付ける

内側にロアカバースポンジをセットし、ロアカバーを取り付けます(ネジ4本)。

※取り付け時は、対角線上に順に締め付けるようにしてください。

※まずは仮締めで、位置が決まったら本締めしてください。

※プラスドライバー

交換作業後は必ず動作確認を行ってください。

異音がなく、スムーズに作動するかどうかをご確認いただき、問題がなければ交換作業は完了です。

異音が生じたり、スムーズに作動しない場合は、交換作業をもう一度やり直していただくか、原因がわからない場合には、弊社までお問合せください。

●お客さまサービス係:0120-833-202

(月～金 9:00～12:00／13:00～17:00 ※祝日を除く)